

牧師になるための実践的な学び

実践神学

●神の実践に参加するために

実践神学とは、もともと「牧者の学」「牧会学」と呼ばれていました。現在は「神の実践」すなわち「神の救済行動」を主題とすることを明確にするために「実践神学」と呼んでいます。「実践神学」を「牧師学」すなわち牧師になるための学びとしてとらえることもできます。牧師のつとめは、生きて働かれる「神の実践」に参加させていただくことです。「神の実践」とは「神の救済の御わざ」です。神の救済行動の中で人間が神の道具として用いられるために「説教学」「礼拝学」「牧会学」「キリスト教教育学」「教会の法と制度」の学びが必要になります。

●召命と自己吟味の課題も

神が主導権をとってくださるとき、土の器である人間が<牧者・羊飼い>としてたてられ、神に用いられる奇跡がおこります。一人のキリスト者が<牧師>とされ、<聖霊の器>とされる「神の召命」について学び、自己吟味する課題も「実践神学」の重要な学びのひとつです。

種別	科目名	
学部専門教育科目	実践神学概論 a 実践神学概論 b キリスト教教育概論 a キリスト教教育概論 b 教会実習 I 教会実習 II 教会教育入門 a	教会教育入門 b 牧会心理学 a 牧会心理学 b 臨床牧会教育 a 臨床牧会教育 b 説教学入門 a 説教学入門 b
博士課程前期課程	キリスト教教育特講 a キリスト教教育特講 b 実践神学演習 a 実践神学演習 b キリスト教教育特研 宗教社会学演習 a 宗教社会学演習 b 教会音楽 a	教会音楽 b 牧会心理学特講 a 牧会心理学特講 b 牧会カウンセリング特研 臨床牧会教育 a 臨床牧会教育 b 牧会心理学 a 牧会心理学 b
実践神学研修課程(必修)	説教学演習 I 説教学演習 II 説教学演習 III 礼拝学演習 牧会学演習 教会と神学校 日本基督教団史 I 日本基督教団史 II 日本基督教団論 エキュメニズム I (世界のエキュメニズム) エキュメニズム II (東アジアのエキュメニズム)	ITと伝道 青年伝道 刑務所伝道 地方伝道 キリスト教系諸宗団の問題 在日コリアン問題 部落解放とキリスト教 I 部落解放とキリスト教 II 障害者と教会 高齢者の介護と教会 教会付属幼稚園・保育園(所)の諸問題 牧会者の挫折とその克服
後期課程	博士課程	キリスト教化学特殊研究



山口隆康 (やまぐち たかやす)

- 1970年東神大大学院卒(神学修士)。独ハイデルベルク大学留学。日本基督教団正教師。1986年以来、東神大で教え、現在、教授。
- 研究領域は説教学、礼拝学、牧会学、教会法など日本における伝道と教会建設に取り組む実践神学。担当科目は、説教学演習、礼拝学演習、牧会学演習、日本伝道論演習など。
- 実践神学演習、説教学演習など。



小泉 健 (こいずみ けん)

- 1997年東神大大学院卒。独ハイデルベルク大学神学部博士課程卒(神学博士)。日本基督教団正教師。2008年以来、東神大で教え、現在、常勤講師。
- 説教学、教会建設論など。宗教改革者は教会を「御言葉の創造物」と呼びました。説教が教会を建設するとはどういうことかを、改めて探求しています。そこから教会のあらゆる営みへと課題が広がります。
- 実践神学概論、説教学入門など。



朴 憲郁 (パク ホンウク)

- 1974年東神大大学院卒。韓国イエス教長老会神学大学院修了。独テュービンゲン大学神学部博士課程卒(神学博士)。在日本基督教団正教師(現在、日本基督教団への宣教師)。1994年以来、東神大で教え、現在、教授。
- キリスト教教育、新約神学、アジア・キリスト教伝道学。キリスト教教育分野では教会教育、学校教育、家庭教育、公教育との関係の共著書が多数。新約神学分野では『パウロの生涯と神学』の近著があり、アジア伝道論では研修旅行も行っています。
- キリスト教教育概論、アジア伝道論演習、キリスト教教育特講など。

パストラル・ケア担当

ウェイン・ジャンセン

(Wayne Jansen)



- 米ウエスタン神学大学博士課程卒(牧会学博士)。米国改革派教会正教師(現在、日本基督教団への宣教師)。2002年以来、東神大で教え、現在、教授。
- 臨床牧会教育など。「臨床牧会教育」の目的は受講者が自らの個人的な課題を把握することを通し、より有能な牧会者になることです。「ベルハー信仰告白」を研究し、キリスト者として人権を大切にすることに努力しています。
- 牧会心理学、臨床牧会教育など。